

十一日午前七時着有列車三三鈴木文治未段、十直子之駅前、自屋旅館ニ少數
罷工團幹部其他ノ職工約二百名梅田駅頭ニ出立、一、同八時頃約六
百名ヲ召集シ、令人ヲ先頭ニ各令員リ三列縦隊トナリ各支部旗ヲ揮
立テ労働歌ヲ唱フ、ソノ順路此区西野田江成町、友愛會大改聯合
會ニ向シ令人ハ階上ヨリ表街路ニ歸集セル會員ニ対シ挨拶ヲ爲シ
一同九時半退散セリ（鈴木ハ同日午後五時ヨリ市民院ニ於ケル機械
労働組合 大会式ニ赴ケリ）

(六日十一日)

工場ノ休業日ハ十一日ヲ以テ滿期シ本十二日ヨリ工場ヲ開放シタルニ出勤
人員本社ノ分五十名、今工場今六十名少數ニテ正規ノ作業ヲ爲スヲ
得ズ、故任ノ有様ナリ
此日在吉座裏、役子事務所ニ出立タル職工約五百名、雨天、爲ノ運動
會ヲ變更シ、増大改、舞臺ニ赴キ、ハハ不穩、物ナク幹部ノ態度

アリテ解散ナリ、而シテ解散後約二十名ノ幹部在吉座裏ニ集合シテ了
務所ヲ令地市場横武島空家ニ變更シ名称ヲ大坂労働組合南本部ト
表示セリ

旭俱出部ニ集合セル職工人約二百名、重ナル幹部員約百五十名別ニ
協議ナク午後十一時解散

一方組長位長寺ハ西区泉尾町三泉市場駒野六ニ階ニ集合シ、明十三日
夜ノ夜勤ヲナス趣ナリ

一、内務調査委員約三十五名ヲ置キ各分隊ヲ編成シ各種ノ変装ヲ
爲シ相図ヲ定メ、夜ノ場所ニ於テ見張ヲ爲シ運動職工ノ姓名ヲ調査
スル筈、而シテ各部隊ハ四五名ヲ以テ組織スト云フ

- イ、境川停留所 一分隊
- ロ、大正橋停留所 一分隊
- ハ、木津川運河終末渡場 五個分隊
- ニ、及藤永田渡場